

令和4年10月6日

ショートステイ エルフ山の手 利用者の新型コロナ療養に伴うお知らせ（第2報）

10月1日に ショートステイエルフ山の手のご利用者が、新型コロナウイルス感染しお知らせした件に関し、その後の経過と今後の対応についてお知らせいたします。

10月6日 18時現在、ショートステイ エルフ山の手 1階のご利用者 17名（うち2名入院療養）職員5名、計22名の新型コロナウイルス感染を確認しております。

ご利用者及びご家族の皆様、主治医の先生、担当ケアマネージャーをはじめ介護サービス関係者の皆様、そして近隣地域の皆様には、ご迷惑やご心配をおかけする結果となり、誠に申し訳ありません。

引き続き、療養中のご利用者支援に集中するために、下記の対応を実施しております。

- ① 職員に対し、出勤前の体調確認と抗原検査で陰性を確認すること
- ② 定期利用受け入れの及び新規利用相談受付の一時停止
- ③ 入浴を清拭に変更、また管理栄養士の指導のもと、食事提供方法の見直しの実施

今後も長崎市保健所へご報告、ご指導を仰ぎながら、適切な感染防止に努めてまいります。

併設のデイサービス エルフ山の手、住宅型有料老人ホームにおいては、職員が業務を兼務していないことから、今までどおりの感染対策を実施しながら、サービス提供を継続しております。

令和4年10月6日

エルフ山の手 施設長 村川 啓一郎